

平成 28 年度事業報告書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

I. 事業概況

1. 事業の概要

平成 28 年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

- 褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞、FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞/船井ベストペーパー賞の授与を行いました。
- 日本人海外留学生奨学事業
 日本人海外留学生 54 名(Ph.D.コース・MBA コース)に奨学金を支給しました。そして平成 29 年度の日本人奨学生として、11 名 (Ph.D コース 9 名・学部コース 2 名) を決定しました。

財務状況について

平成 29 年 3 月 31 日現在の財団が保有する資産額は 75 億 39 百万円です。内訳は基本財産の船井電機株式会社株式 (174 万株) 16 億 46 百万円、特定資産の投資有価証券 (外国国債、外国社債、投資信託等) 53 億 54 百万円そして奨学事業記念資金 4 億 68 百万円、流動資産 (現金・普通預金・外貨預金等) 71 百万円を保有しています。

平成 28 度の収入は当財団の保有する船井電機株式と国債、投資信託等からの配当・利息収入が 2 億 93 百万円ありました。事業活動による支出の合計は 2 億 91 百万円で、収支差額は 2 百万円となりました。平成 28 年度の計画では、収入は 2 億 78 百万円、支出は 3 億 87 百万円、収支差額はマイナス 109 百万円でした。

計画より収入が 13 百万円増えたのは、主に船井電機の配当が想定より増えたことと特定資産受取利息の増加によるものです。計画より支出が 96 百万円減ったのは、奨学生候補者 1 名が不合格、奨学生 1 名が退学、また奨学生 6 名が留学先大学から学費免除 (生活費免除含む) されたこと、夏の交流会とサマースクール費用が想定より少なかったこと、さらに為替が想定より円高に振れたことによるものです。

2. 褒賞事業

(1)船井学術賞・船井研究奨励賞

平成 28 年 10 月に日本国内の 140 の大学院・大学の研究機関に募集要項並びにパンフレットを送付、また財団ホームページ及び関係のある学会の学会誌やホームページに依頼して応募要項を掲載して募集を開始し、平成 29 年 1 月 15 日にて締め切りました。

そして平成 29 年 2 月 18 日に開催した選考委員会にて船井学術賞 7 件と船井研究奨励賞 12 件を選考し、理事長が決定しました。

(i)応募状況

船井学術賞 : 17件 (26件) ()内は平成27年度応募件数
船井研究奨励賞 : 16件 (14件)
合計 33件 (40件)

(ii)船井学術賞受賞者

受賞者 : 7件
褒賞金額 : 150万円/件

| 氏名 | 所属先 | 対象業績 |
|-------|---|--|
| 西山大樹 | 東北大学大学院情報科学研究科 准教授 | 移動端末間通信技術の研究ならびにスマホ ルレの開発 |
| 桂 誠一郎 | 慶應義塾大学理工学部システムデザ イン工学科 准教授 | 波動制御に基づく応用抽象化の創成および 人間支援ネットワーク応用技術の開拓 |
| 桜庭裕弥 | 国立研究開発法人物質・材料研究機構 磁性・スピントロニクス材料研究拠点 主任研究員 | 高スピントロニクス合金材料のスピントロニクス デバイス応用に関する研究 |
| 富岡克広 | 北海道大学大学院情報科学研究科 准教授 | 半導体ナノデバイス集積技術と次世代トランジスタ 展開に関する研究 |
| 細井厚志 | 早稲田大学理工学術院 准教授 | 繊維強化複合材料の長期信頼性評価技術の 確立とその応用 |
| 山崎俊彦 | 東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授 | ビッグ・マルチメディア・データを用いた「魅力工学」 の先駆的研究 |
| 山本倫久 | 東京大学大学院工学系研究科 講師 | 固体中の電子相関と量子力学的自由度の制 御と伝送の研究 |

(iii)船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 12件
褒賞金額 : 50万円/件

| 氏名 | 所属先 | 対象業績 |
|------|---------------------------------|--|
| 奥田貴史 | 京都大学大学院工学研究科 助教 | 炭化珪素パワー半導体の物性制御およびデ バイス性能の向上 |
| 小野峻佑 | 東京工業大学科学技術創成研究院未 来産業技術研究所 助教 | 凸最適化と単調写像理論に基づく革新的画 像復元技術に関する研究 |
| 木山治樹 | 大阪大学産業科学研究所 助教 | 量子ホールエッジ状態-量子ドット結合系におけるス ピントロニクス依存電子輸送の研究 |

| 氏名 | 所属先 | 対象業績 |
|--------|-------------------------------------|--|
| 小山知弘 | 東京大学大学院工学系研究科 助教 | 強磁性ナノ細線における磁壁電流駆動に関する研究 |
| 佐保賢志 | 立命館大学理工学部電子情報工学科 助教 | マイクロドップラーレーザを軸としたセンサ融合による移動体計測の理論構築及び実証 |
| 白松知世 | 東京大学先端科学技術研究センター 特任助授 | 聴皮質における音の質感情報の神経表現の解明 |
| 張 亜 | 東京大学生産技術研究所 特任助教 | 単一自己組織化 InAs 量子ドットにおける量子準位構造のテラヘルツ分光に関する研究 |
| 常木澄人 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所スピントロニクス研究センター 研究員 | トンネル磁気抵抗素子の応用化研究 |
| 中島康貴 | 九州大学大学院工学研究院機械工学部門 助教 | 理学療法士・片麻痺患者の相互作用に基づいた介助動作のモデル化とロボットの制御 |
| 真栄城 正寿 | 北海道大学大学院工学研究院応用化学部門 助教 | マイクロデバイスを用いたナノク質立体構造解析法に関する研究 |
| 増田貴史 | 北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科環境エネルギー領域 助教 | 液体シリコンの直接インプリントによるシリコン微細加工技術の創出 |
| 吉見龍太郎 | 国立研究開発法人理化学研究所創発物性科学研究センター基礎科学特別研究員 | トポロジカル絶縁体薄膜における量子輸送現象の観測と素子構造開発 |

(2)FIT (情報科学技術フォーラム) 船井業績賞&船井ベストペーパー賞

平成 28 年 9 月 8 日富山大学にて開催された情報科学技術フォーラムにて FIT2016 船井業績賞・船井ベストペーパー賞を授与しました。

(i)船井業績賞受賞者

受賞者 : 1 件

褒賞金額 : 100 万円

| 氏名 | 所属先 | 対象業績 |
|------|-----------------------------|---------------------|
| 伊藤博之 | クリプトン・フューチャー・メディア (株) 代表取締役 | サウンドメディアコンテンツの開発と研究 |

(ii)船井ベストペーパー賞受賞者

受賞者：3件

褒賞金：20万円/件 + 副賞

| 氏名 (所属) | 対象業績 |
|---|-------------------------------|
| 皆月昭則 (釧路公立大学) 土田栞 (NTT 東日本) | 長距離移動マタニティの受領行動支援システム構築に向けた研究 |
| 坂東幸浩 (NTT) 高村誠之 (NTT) 清水淳 (NTT) | 高時間分解能制御に基づく符号化志向型映像生成アルゴリズム |
| 田中勝 (大和ハウス工業株式会社) 村川猛彦 (和歌山大学) 宇都宮啓吾 (大阪大谷大学) | 訓点資料を対象とした翻刻支援システムの構築および評価 |

(3)褒賞式・受賞者懇親会の開催

船井学術賞・研究奨励賞受賞者、Funai Overseas Scholarship 授与者に対する褒賞式および招待者、財団関係者を含めての懇親会を開催しました。

日時 平成 28 年 4 月 23 日 13:30 ~ 20:30

場所 京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂&京都ホテルオークラ

出席者 140 名

3. 日本人海外留学生奨学事業

(1) 平成 28 年度における奨学金支給者

Ph.D.コース及び MBA コース 54 名に対し、総額 2 億 22 百万円支給しました。

| 氏名 | 年齢 | 留学先 | コース |
|-------|----|---------------------------------------|-------------------|
| 生駒 勇人 | 29 | Massachusetts Institute of Technology | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 荒木 淳 | 37 | Carnegie Mellon University | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 森 亮 | 28 | University of California, Berkeley | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 長野 光希 | 27 | University of Southern California. | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 山田 倫大 | 27 | Oxford University | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 畠山 大輝 | 29 | University of California, Berkeley | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 佐藤 徳之 | 28 | Stanford University | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 潮田 佑 | 29 | The University of Chicago | 24 年度 Ph.D. 取得コース |
| 大滝謙太 | 25 | University of California, Irvine | 25 年度 Ph.D. 取得コース |
| 澤田真行 | 27 | Yale University | 25 年度 Ph.D. 取得コース |
| 重本祐樹 | 27 | University of Cambridge | 25 年度 Ph.D. 取得コース |
| 篠原 肇 | 27 | University of Cambridge | 25 年度 Ph.D. 取得コース |
| 曾根 彬 | 26 | Massachusetts Institute of Technology | 25 年度 Ph.D. 取得コース |

| | | | |
|-------|----|---------------------------------------|------------------|
| 中村拓磨 | 25 | Georgia Institute of Technology | 25年度 Ph.D. 取得コース |
| 前田一輝 | 27 | California Institute of Technology | 25年度 Ph.D. 取得コース |
| 五十嵐歩美 | 25 | University of Oxford | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 岡本一秀 | 26 | Georgia Institute of Technology | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 勝谷郁也 | 24 | Rice University | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 金石大佑 | 28 | University of California, Berkeley | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 川上和也 | 24 | Carnegie Mellon University | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 川口賢司 | 28 | Massachusetts Institute of Technology | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 下 英恵 | 25 | University of Cambridge | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 田中秀宣 | 24 | Harvard University | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 野田俊也 | 25 | Stanford University | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 南出将志 | 24 | Pennsylvania State University | 26年度 Ph.D. 取得コース |
| 青木俊介 | 26 | Carnegie Mellon University | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 荒川智洋 | 23 | Purdue University | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 磯野文香 | 25 | University of California, Berkeley | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 鵜飼貴也 | 24 | Purdue University | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 種田修三 | 24 | University of Arizona | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 苅田 譲 | 23 | The Scripps Research Institute | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 久門智祐 | 24 | University of Pennsylvania | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 小林雄貴 | 23 | University of California, Berkeley | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 田口厚志 | 23 | Harvard University | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 武田航平 | 25 | London School of Economics | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 釣巻瑤一郎 | 26 | Massachusetts Institute of Technology | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 早坂 丈 | 33 | University of California, Berkeley | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 深見柁也 | 24 | University of Chicago | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 福井真夫 | 25 | Massachusetts Institute of Technology | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 宮武 平 | 24 | Harvard University | 27年度 Ph.D. 取得コース |
| 塩出晴海 | 32 | Harvard University | 27年度 MBA 取得コース |
| 永島航洋 | 31 | Carnegie Mellon University | 27年度 MBA 取得コース |
| 磯村真由子 | 28 | ETH Zurich | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 今里和樹 | 26 | Northwestern University | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 小栗直己 | 24 | University of Michigan | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 苅田裕也 | 23 | University of California, Berkeley | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 塩田佳代子 | 29 | Yale University | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 澁谷陽子 | 25 | Stanford University | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 武田悠作 | 25 | Harvard University | 28年度 Ph.D. 取得コース |

| | | | |
|------|----|---------------------------------------|------------------|
| 谷川洋介 | 23 | Stanford University | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 田主陽 | 23 | Massachusetts Institute of Technology | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 鄭麗嘉 | 24 | Cornell University | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 村上和也 | 23 | University of Michigan | 28年度 Ph.D. 取得コース |
| 吉永宏佑 | 24 | Massachusetts Institute of Technology | 28年度 Ph.D. 取得コース |

(2) 平成 29 年度における奨学金支給候補者

[学部留学]

平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 8 月 3 日の間募集し、16 名の応募者があり、書類選考（一次）で 8 名を選考し、11 月 8 日に面接選考(二次) し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 4 名を決定したが、最終的に 2 名が奨学生となりました。平成 29 年度より奨学金の支給を開始します。

| 氏名 | 年齢 | 留学先 | コース |
|------|----|-------------------------|------------|
| 辻琴音 | 19 | Brown University | 29 年度学部コース |
| 平川奇跡 | 19 | University of Cambridge | 29 年度学部コース |

[大学院留学]

平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日の間募集し、111 名の応募者がありました。平成 28 年 10 月 29 日に書類選考（一次）、11 月 12 日に面接選考(二次) し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 9 名を決定し、全員が合格しました。平成 29 年度より奨学金の支給を開始します。

| 氏名 | 年齢 | 所属先 | 留学先 |
|-------|----|----------------------------|------------------------------------|
| 石原みやび | 24 | New York University | University of California, Berkeley |
| 上原雅俊 | 22 | 東京大学計数工学科数理情報コース | Harvard University |
| 大谷直樹 | 23 | 京都大学大学院情報工学研究科 | Carnegie Mellon University |
| 古賀祐海 | 21 | Yale university | Harvard University |
| 小松夏実 | 22 | 慶應義塾大学理工学部 | Rice University |
| 塚本紘康 | 21 | 京都大学工学部 | California Institute of Technology |
| 林佑明 | 23 | Carnegie Mellon University | Carnegie Mellon University |
| 馬淵祐太 | 22 | 北海道大学 | Cornell University |
| 村上愛 | 25 | 東京大学 | Northwestern University |

Ⅱ. 庶務事項

1. 理事会

(1)第 41 回理事会

平成 28 年 4 月 23 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 27 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 日本人留学生奨学事業（学部留学支援）承認の件

第 4 号議案 日本人留学生奨学事業（学部留学支援）選考委員選出の件

第 5 号議案 船井電機株式会社第 64 期株主総会議案に対する議決権行使の件

第 6 号議案 評議員会招集の件

以上第 1 号議案から第 6 号議案まで承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

(4)第 42 回理事会

平成 29 年 3 月 4 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 29 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度正味財産増減予算書承認の件

第 3 号議案 褒賞事業選考委員選出の件

第 4 号議案 奨学事業選考委員（大学院留学）選出の件

第 5 号議案 特定費用準備資金取扱規程承認の件

第 6 号議案 資産運用規程承認の件

以上第 1 号議案から第 6 号議案まで承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

2. 評議員会

第 35 回評議員会

平成 28 年 5 月 21 日開催（於：千代田区丸の内 1-8-3 那だ万 シャングリ・ラホテル 29 階）

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告の件

第 2 号議案 平成 27 年度収支決算承認の件

以上第 1 号議案から第 2 号議案まで承認可決されました。

3. 選考委員会

(1) 第 1 回日本人海外留学生（学部留学）選考委員会

16 名の応募者があり、書類選考（一次）で 8 名を選考し、11 月 8 日に面接選考（二次）し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者

4名を決定したが、最終的に2名が奨学生となった。

(2)第12回日本人海外留学生(Ph.D.)書類選考委員会

平成28年10月29日に書類選考(一次)を行い、111名の応募者から、面接候補者として21名を選考した。

(3)第13回日本人海外留学生選考委員会

11月12日に21名の面接選考を行い、奨学金支給候補者9名を選考した。

(4)第26回褒賞選考委員会

平成29年2月18日に千代田区外神田4-11-5船井ビル301会議室で開催し、平成28年度船井学術賞7名と船井研究奨励賞12名、FIT船井業績賞(1名)の選考を行いました。

4. その他

財団の広報活動の一環として、米国大学院学生会が日本の主要大学で開催する留学説明会に要する費用の一部(270万円)と一般社団法人Glocal Academyの行う第2回高校生国際シンポジウムに100万円を支援しました。

船井哲良氏より、平成28年11月7日に船井電機株式会社株式200,000株寄附の申し出があり、受領しました。

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しません。

平成 29 年 6 月
公益財団法人船井情報科学振興財団